

平成 29 年 11 月 8 日

各 位

会社名 東京貴宝株式会社
代表者 代表取締役社長 中川 千秋
(コード番号 7597)
問合せ先 取締役管理部長 政木 喜仁
(TEL 03-3834-6261)

平成30年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成29年5月15日に公表した平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の第2四半期業績予想値と本日公表の実績値との差異についてお知らせいたします。

また、通期業績予想の修正につきましても下記の通り、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期第2四半期業績予想値と実績値との差異 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,729	百万円 88	百万円 112	百万円 94	円 銭 212.89
実績値(B)	2,683	37	52	37	83.74
増減額(B-A)	△46	△50	△60	△57	
増減率(%)	△1.7	△57.5	△53.9	△60.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	2,698	29	45	37	85.32

2. 平成30年3月期通期業績予想値の修正 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,099	百万円 145	百万円 188	百万円 156	円 銭 353.59
今回修正予想(B)	5,018	65	82	61	139.72
増減額(B-A)	△81	△79	△105	△94	
増減率(%)	△1.6	△54.8	△56.1	△60.5	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	5,163	57	91	82	186.36

※ 当社は、平成29年10月1日付で、普通株式について10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。1株当たり当期（四半期）純利益については、前期及び当期ともに当該株式併合の影響を考慮しております。

3. 修正の理由

平成30年3月期第2四半期累計期間の業績につきましては、増収増益の業績予想値を発表しておりましたが、宝飾品に対する消費マインドの冷え込みは予想以上に根強く、売上高は低調に推移いたしました。一部では高額品の販売があったものの、当初の予想を下回る事となりました。利益面におきましても売上総利益率、販売費及び一般管理費の削減が予想を下回り営業利益、経常利益、四半期純利益の各段階で平成29年5月15日に公表した予想を大きく下回る事となりました。

また、通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績を反映し、下期においても厳しい状況が続くとの予想から、上記の修正が必要と判断いたしました。

(注) 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであります。実際の業績等は、さまざまな重要な要素により、本資料の記述とは異なる結果となる可能性があります。

以上